まちの話題

出来事

まちの話題

### 力強い演奏で観衆を魅了 (10月25日)

南富良野中学校吹奏楽部の第4回定期 演奏会がみなくるで行われました。

同校吹奏楽部は、今年8月に行われた 北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選 C編成の部(25人以下)で銀賞を受賞。

この日は24名の部員の皆さんが、これまでに積み重ねてきた練習の成果を発揮して力強い演奏を披露し、会場に詰めかけた多くの町民を魅了していました。



# 第3回南富良野町千里入

# 永年培った数々の一芸を披露

(10月30日)

第3回千里大学祭がみなくるで行われました。 大学祭は、企画をはじめ、司会や照明器具の操作、舞台の設営などを学生の皆さん自らが担当 して運営され、会場内には、書道や手芸などの 数々の作品が展示されたほか、舞台では、学生の 皆さんの自慢の歌声や舞踊、趣向をこらした舞 踊劇など永年培ってこられた数々の一芸が披露 され、観覧に訪れた多くの町民の皆さんととも に、楽しい1日を過ごしていました。

## 金山で沖縄のパイン育ったよ

金山の磯松傳さん、ハシメさん夫妻宅で育てたパイナップルが 大きな身をつけました。

磯松さんがパインを育てたきっかけは、お孫さんが金山小学校の6年生であった平成10年に、沖縄県本部町親善交流事業へ参加し、パインをおみやげとしてもらったのが始まり。パインの実の上部を切り取って、自宅で鉢植えしていたところ、今年6月頃に花が咲き実をつけたことから、自宅横のハウスに移し変え、成熟するのを楽しみにしながら育てました。

磯松さんには3人のお孫さんがいて、ハウスにはおみやげにもらった3つのパインが植えられており、そのうち2つのパインが実をつけました。

10月31日には、成熟したパインを食べることになりました。食べる前には、「苦味があるんじゃないかドキドキする。」と話すハシメさん。実際に食べた感想を「甘酸っぱいパインの味でした。」と夫妻は感激しながら話していました。ハシメさんは、「まさか金山でパインが育ち、食べることができるとは思いませんでした。また、大事に育てていきたい。」と笑顔で話していました。



このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係(52 2115)までお知らせください。

# 力がラレボート

CAMERA REPORT

# 南富良野町小中学生文化発表会



# 町内小中学校の全児童生徒が集い 舞台発表とバイキング給食(10月24日)

町教育研究会(会長:並河秀幸南富良野中学校長)の主催による「小中学校児童生徒文化発表会」がみなくるで行われ、各学校ごとに器楽演奏や合唱が発表されたほか、全校の児童生徒による全体合唱も行われ、児童生徒の皆さんは元気な歌声を披露していました。

舞台発表の合間には、各学校の代表児童生徒から、「いじめ防止宣言」が発表され、いじめをしない決意を力強く 発表し、会場から温かい拍手が送られていました。

舞台発表終了後には、「南ふらのバイキング給食」が行われました。バイキング給食は、児童生徒に食事のマナーを身につけてもらうことを目的として、昨年から行われているもので、各自テーブルに用意された数種類の料理の中から自分の好きな料理を選んで皿に取り分けたあと、全校の児童生徒が大ホールに集まり、給食を食べました。いつもとは一味違う給食に皆さんは、笑顔で料理を味わっていました。





味園へ学芸会を出



### 樹木の成長を観察(10月22日)

豊かな自然に接し、森林や自分たちが住んでいる地球環境を守ることの大切さを学ぼうと、幾寅小学校の3年生12名と4年生13名による「エジンバラ公の森観察学習」が行われました。

この学習は毎年春と秋に行っているもので、 児童の皆さんは、観察木の高さや幹周りを計 測したほか、木や葉の様子について熱心に観 察し、記録を取っていました。

-9

り 広報みなみふらの 633 広報みなみふらの 2008.12 8